

USDGC報告

はじめに大会出場にあたりHEROをはじめとする多くの方に支援していただいたことに感謝します。ありがとうございました。

2003、2005に続き、今回で3度目の出場でした。毎年基本的に同じコースで行われるので、飛距離、精度、精神面、戦略(スコア)の進歩が確認できます。また、確認できるということは、その点に対して取り組んでいるということ。大会でこのような確認や取り組みをできるのはうれしいことです。そして、その結果がディスクゴルフ界での自分の位置を直に確認できる。そんなところにUSDGCの魅力を感じています。

今回、自身最高の35位。そして、トータルアンダーでまわることができました。とても満足しています。特に最終日の64(-4)のラウンドは、大会のまとめ、今後の取り組みに対して、好内容のものでした。

初日は、OBを避け安全策に出した結果。最終日は、バーディーをとることを楽しみながら出した結果。ホールごとの戦略は全く変わりませんが、精神的に上を目指してラウンドできたこと。そして、それに結果がついてきたことに満足しています。

出場3回を振り返ると下記のように変化しています。

1回目 会場やトップ選手を見ていた、ただミーハー的に感動していました。

2回目 初日19位とびっくりするとともにもしかしたら戦える？っていう感想を持ち。

今回は シード権に対する期待と自信を持つことができました。

とても実りのある大会でした。

最後に近年、初挑戦で結果を出している選手も増えてきています。(私の2003年USDGCは138位？でした)このことから日本のレベルが上がってきていることがわかります。日本のトップ=世界のトップとなる日を目指し皆さんで頑張りましょう。